

IV. 2016年度入学生用カリキュラム・フロー（臨床工学科）

必修科目:
 選択科目:

ディプロマポリシー	ディプロマポリシーの内容	1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次	
		前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期
A	臨床工学専門科目の知識を修得し、医療における医学と工学に関わる知識を理解する能力。併せて臨床工学専門科目を通して社会における諸問題解決のための必要な知識・基本的ルール・スキル。	人間の理解 I (健康と運動) (2) 社会の理解 I (自然と環境) (2) プロジェクトスキル I (チームワークとリーダーシップ) (1) 体育実技 I (1)	人間の理解 II (民族と宗教) (2) 社会の理解 II (政治と経済) (2) プロジェクトスキル II (問題解決法 入門) (1) 体育実技 II (1)	人間の理解 III (歴史と文化) (2) 社会の理解 III (国際と平和) (2) プロジェクトスキル III (問題解決法 応用) (1)	人間の理解 IV (心理と行動) (2) 社会の理解 IV (法律と人権) (2) 自己管理と社会規範 (1)	他者理解と信頼関係 (1)	地域活動と社会貢献 (1)		
B	臨床工学技術者としての基本的かつ広範な世界に通用するリベラルアーツ。	英語 I (基礎) (1)	英語 II (応用) (1)	英語 III (実践) (1)	英語コミュニケーション (1)	医療英語概論 (2)	比較医療文化論 (2)	比較医療文化論演習 I (1)	比較医療文化論演習 II (1)
C	日本語および基本的な英語における基盤となる技能(読む、書く、聞く、話す)が相互に作用し、日常場面、職場、研究の場において必要なコミュニケーション能力。	人間の理解 I (健康と運動) (2) 社会の理解 I (自然と環境) (2) 日本語表現法 I (作文、論文) (1) 英語 I (基礎) (1) プロジェクトスキル I (チームワークとリーダーシップ) (1)	人間の理解 II (民族と宗教) (2) 社会の理解 II (政治と経済) (2) 日本語表現法 II (読解、分析) (1) 英語 II (応用) (1) プロジェクトスキル II (問題解決法 入門) (1)	人間の理解 III (歴史と文化) (2) 社会の理解 III (国際と平和) (2) 日本語表現法 III (発表、討論) (1) 英語 III (実践) (1) プロジェクトスキル III (問題解決法 応用) (1)	人間の理解 IV (心理と行動) (2) 社会の理解 IV (法律と人権) (2) 英語コミュニケーション (1) 英語コミュニケーション (1) 自己管理と社会規範 (1)	医療英語概論 (2) 他者理解と信頼関係 (1)	比較医療文化論 (2) 地域活動と社会貢献 (1)	比較医療文化論演習 I (1)	比較医療文化論演習 I (1)
D	情報処理やコンピュータの利用に関してこれを適切かつ効果的に活用し情報の収集や収集した情報の整理を効率的に行い、自分の考えや成果物を正確に伝える能力。さらに臨床工学技士として必要な数理基礎と診療・治療への応用の知識を修得し、思考・推論・創造する能力と自己学習力(意欲)。	基礎数学 (1) 基礎物理学 (1) 情報処理法 (1) 基礎電気工学 I (2) 基礎電気工学 I (2) 計測工学 (2) 臨床医学総論 I (1)	応用数学 (2) 情報管理法 (1) 情報管理法 (1) 基礎電気工学 II (2) 基礎電気工学 II (2) 生体計測装置学 I (2) 物性工学 I (2) 臨床医学総論 II (1) 基礎生物学 (1)	統計分析法 (1) 機械工学概論 (2) 機械工学実験 (1) 統計分析法 (1) 電気工学演習 (1) 機械工学実験 (1) 電気工学演習 (1) 基礎医学実習 II (1) 電子工学 II (2) 生体計測装置学 II (2) 物性工学 II (2) 臨床医学総論 III (1)	電子工学実験 (1) 電子工学実験 (1) 電子工学実験 (1) 生体計測装置学 III (2) 臨床医学総論 IV (1)	制御工学 (2) 医用機器学実習 (1) 制御工学 (2) 生体計測装置学実習 (1) 臨床医学総論 V (1)	臨床医学総論 VI (1) 臨床実習 (6)	臨床医学総論 VII (1)	臨床医学総論 VIII (1)

IV. 2016年度入学生用カリキュラム・フロー（臨床工学科）

必修科目：
選択科目：

ディプロマポリシー	ディプロマポリシーの内容	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
D	情報処理やコンピュータの利用に関してこれを適切かつ効果的に活用し情報の収集や収集した情報の整理を効率的に行い、自分の考えや成果物を正確に伝える能力。さらに臨床工学技士として必要な数理基礎と診療・治療への応用の知識を修得し、思考・推論・創造する能力と自己学習力(意欲)。	生化学(2)	生化学実験(1)	臨床生理学(2)	臨床薬理学(2)		臨床免疫学(2)		
			基礎化学(1)						
			生化学実験(1)	生体機能代行装置学Ⅰ(1)	生体機能代行装置学Ⅲ(1)	生体機能代行装置学Ⅴ(1)	生体機能代行装置学実習(2)		
				生体機能代行装置学Ⅱ(1)	生体機能代行装置学Ⅳ(1)				
		解剖生理学Ⅰ(2)	解剖生理学Ⅱ(2)	臨床生理学(2)	臨床薬理学(2)		臨床免疫学(2)		公衆衛生学(2)
					病理学(2)				
				医用治療機器学Ⅰ(2)	医用治療機器学Ⅱ(2)	医用治療機器学実習(1)		医用工学(2)	
				医用機器学(2)		医用機器学実習(1)		材料工学(2)	
				基礎医学実習Ⅱ(1)					
			医用機器安全管理学Ⅰ(2)	医用機器安全管理学Ⅱ(2)		医用機器安全管理学実習(1)		臨床実習(6)	
E	保健医療における診断・診療・医療の安全管理などの諸問題に対して、臨床工学の目的と知識・技能を駆使して、他の医療技術者とチームを組み解決策を協働しながら創出し成果を得る能力。	人間の理解Ⅰ(健康と運動)(2)	人間の理解Ⅱ(民族と宗教)(2)	人間の理解Ⅲ(歴史と文化)(2)	人間の理解Ⅳ(心理と行動)(2)				
		医用機器安全管理学Ⅰ(2)	医用機器安全管理学Ⅱ(2)		医用機器安全管理学実習(1)		臨床実習(6)		
					看護学概論(2)				
			基礎医学実習Ⅰ(1)	基礎医学実習Ⅱ(1)		医用機器学実習(1)			
		プロジェクトスキルⅠ(チームワークとリーダーシップ)(1)	プロジェクトスキルⅡ(問題解決法 入門)(1)	プロジェクトスキルⅢ(問題解決法 応用)(1)	自己管理と社会規範(1)	他者理解と信頼関係(1)	地域活動と社会貢献(1)		
					看護学概論(2)				
		医学概論(2)	生化学実験(1)	基礎医学実習Ⅱ(1)		医用機器学実習(1)	臨床実習(6)		
		臨床医学総論Ⅰ(1)	臨床医学総論Ⅱ(1)	臨床医学総論Ⅲ(1)	臨床医学総論Ⅳ(1)	臨床医学総論Ⅴ(1)	臨床医学総論Ⅵ(1)	臨床医学総論Ⅶ(1)	臨床医学総論Ⅷ(1)
		医学概論(2)			看護学概論(2)	生体機能代行装置学Ⅵ(1)	臨床工学演習(2)		臨床工学関係法規(2)
					臨床実習(6)				

IV. 2016年度入学生用カリキュラム・フロー（臨床工学科）

必修科目:
 選択科目:

ディプロマポリシー	ディプロマポリシーの内容	1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
F	地域、国土、自然そして生活や文化などにも精通したグローバルな倫理観を持って判断・行動できる能力。	人間の理解 I (健康と運動) (2) プロジェクトスキル I (チームワークとリーダーシップ) (1) 社会の理解 I (自然と環境) (2)	プロジェクトスキル II (問題解決法 入門) (1) 社会の理解 II (政治と経済) (2)	プロジェクトスキル III (問題解決法 応用) (1) 社会の理解 III (国際と平和) (2)	自己管理と社会規範 (1) 社会の理解 IV (法律と人権) (2)	他者理解と信頼関係 (1)	地域活動と社会貢献 (1)	比較医療文化論演習 I (1)	
G	臨床工学科に必要な知識から知恵へと転換できるように、受身教育から自らが学ぶ能動教育を通して自らが生涯考え行動する能力。	計測工学 (2) 情報処理法 (1) 医療工学概論 (2) 医用機器安全管理学 I (2) 医学概論 (2)	基礎電気工学実験 (1) 医療工学概論 (2) 生体計測装置学 I (2) 日本語表現法 II (読解、分析) (1) 医療工学概論 (2) 日本語表現法 II (読解、分析) (1) 生化学実験 (1)	機械工学実験 (1) 医用機器学 (2) 医用治療機器学 I (2) 生体計測装置学 II (2) 生体機能代行装置学 I (1) 生体機能代行装置学 II (1) 機械工学実験 (1) 統計分析法 (1) プロジェクトスキル III (問題解決法 応用) (1) 生体計測装置学 II (2) 電気工学演習 (1)	電子工学実験 (1) 医用治療機器学 II (2) 生体計測装置学 III (2) 生体機能代行装置学 III (1) 生体機能代行装置学 IV (1) 病理学 (2) 生体計測装置学 III (2) 看護学概論 (2)	医用治療機器学実習 (1) 生体計測装置学実習 (1) 生体機能代行装置学 V (1) 生体機能代行装置学 VI (1) 医療工学演習 (2)	臨床工学演習 (2) 生体機能代行装置学実習 (2) 臨床実習 (6) 臨床実習 (6) 比較医療文化論 (2)	医用機器学実習 (1) 医用工学 (2) 卒業研究 (6) 卒業研究 (6) 卒業研究 (6) 比較医療文化論演習 I (1) 卒業研究 (6) 医用工学 (2) 卒業研究 (6)	
H	将来臨床工学技士として必要な専門分野を統合・発展させ、より安全で高度な医療を提供するための分析能力、統合化能力、協働能力および表現力。						臨床工学演習 (2) 臨床実習 (6)	医用工学 (2) 卒業研究 (6)	

※()内の数字は、単位数を示す